



# 令和8年度 黒田小学校グランドデザイン



## 学校教育目標

富士宮第一中学校

【学校教育目標】  
自信をもって  
活動する生徒

自分事として学び、共に活動する子

富士宮第三中学校

【学校教育目標】  
志を立て、  
共に学ぶ生徒

## 学校経営目標

楽しくて夢中になる活動を共につくる  
-こどものウェルビーイング-

明るく 楽しく 元気よく

Plan

## インクルーシブ教育の推進

### 次のPlan

16 平和と公正を  
すべての人に



- 人権教育・特別支援教育の充実。
- 特別活動を中心に、人間関係の形成を図ると共に、こどもが創意工夫できる場の設定。
- 学級活動を中心とした、自己調整力の育成。
  - ・よいところ見付け
  - ・メディアルール
- 特別の教科道徳を要とした、道徳性の育成。
- いじめ・不登校の未然防止のため、個の思いに寄り添った、居場所づくり。

4 質の高い教育を  
みんなに



- 研究テーマ  
「問いと対話で  
学びを深めるこどもの育成」
  - ・主体的・対話的で深い学び
  - ・学習から探究活動へ
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- デジタルとリアルを目的に応じて組み合わせた授業改善。
- 富士山学習「月の輪」の推進。
- 読書活動の推進。
- 「黒田っ子スピーチ」の活用。
- 家庭学習の工夫・充実。

3 すべての人に  
健康と福祉を



- こどもが個々に目標を持ち、自ら健やかな体づくりへ取り組むための工夫。
- 教科体育の充実
- 健康で安全に過ごすための知識・技能を、生活に生かすための工夫。
  - ・学校安全教育・防災教育
  - ・健康教育・感染症予防教育
  - ・食育指導・学校保健委員会
  - ・防犯教育・避難訓練
  - ・けが事故防止
  - ・交通安全教育・ICT教育

### Do

## 人権教育の推進

### 【育成する資質・能力】

◎探究力：問いをもつ力・対話する力

### Check

### Act

- ◇学校評価の分析を基にした改善
- ◇校務支援システムを活用した改善
- ◇職員会議等による取組の見直し
- ◇情報の発信・受信（便り、HP）

- ◇学校評価の実施と分析
- ◇運営委員会での学年目標の進捗状況の確認
- ◇教職員による自己評価の実施と分析
- ◇学校運営協議会委員、地域の有識者との連携
- ◇学力・学習状況調査等の分析
- ◇i-checkの分析

## やさしく あたたかく ていねいに

### 地域との連携・協力（開かれた学校）

- ◇コミュニティ・スクールの実施・推進
- ◇地域学校協働本部事業の推進
- ◇黒田小サポートぷらす☆（地域との関わり）
  - ・学習支援・見守り
- ◇学校・地域の安全・安心づくり
  - ・交通指導・見守り隊の協力
- ◇お話列車との連携
- ◇PTAとの連携
- ◇地域行事への参加

### 関係機関との連携・協力

- ◇学校医、薬剤師等との連携
- ◇警察・児相（・家児相）
  - ・医療機関との連携
- ◇SC、SSWとの連携

### 家庭との連携・協力

- ◇欠席遅刻の連絡
- ◇基本的な生活習慣の徹底
  - ・早寝・早起き・朝ごはん
  - ・あいさつの習慣化
  - ・メディアルール
- ◇家庭学習の見届け
- ◇家庭読書の奨励

11 住み続けられる  
まちづくりを

